

浦添市内の
小学5年生
無料招待

詳しくは裏面を
ご参照ください

何も出来なくていい。ただ生きなさい。
あんたが生きてるだけでね、
助かる人間が必ずいるわけよ。



作・演出 永田健作

【あらすじ】

県外の修学旅行生を民泊で受け入れることになった手登根家の人々。初めての経験にとまどう、一家の主・手登根つよし。しかもやって来た女子高生は「前向き記憶障害」を抱えていて、なんと「1日しか記憶がもたない」のである。明日には忘れ去られてしまう手登根家の人々は彼女のために何が出来るのか…?

2017年 9/15(金) 開場/18:30 場 浦添市てだこホール大ホール
開演/19:30 所

入場料(全席自由) 一般:前売2,500円、当日3,000円 学生:前売/当日同料金1,500円(小学生~高校生)

手登根一家の民泊物 三五口

手登根一家の民泊物語



「来てくれてありがとうね。あんたたちが来てくれて私たちはとっても嬉しいよ。」(劇中セリフ)

初めまして。劇団O.Z.E(オゼ)の永田健作と申します。この作品の脚本・演出を担当しています。この物語は県外から民泊で浦添市にやってくる女子高生、北川はるひが主役です。彼女は『前向き記憶障害』を抱えていて、今日の出来事を明日には忘れてしまいます。いろんな体験をしても、美しい沖縄の風景を見ても、明日には忘れてしまいます。何もできない彼女ですが、受け入れ先の手登根一家に良い影響を与えていきます。会話が少なかった親子にコミュニケーションが生まれ、それぞれの本音が引き出されます。少し話は変わりますが、僕にも子どもが3名います。赤ちゃんの時はまさに何もできません。それでも僕はただひたすら、生まれてきてくれてありがとう、と思っていました。人間は、何も出来なくとも、ただ生きているだけで誰かに感謝される存在なんだと実感しました。**何も出来なくてもいい。ただ生きるだけでいい。**作品にそのメッセージを込めました。演劇は情操教育として、心を育むいい機会になると思っています。スマホのゲームや、インターネット上の動画にはない、**演劇ならではの「生の感動」があります。**役者が放つエネルギーに笑って泣いて、たくさんのお客様と感動を共有する。それはそのまま明日への活力に繋がります。ぜひ劇場に遊びに来てください。



「まずは浦添の事を知ろうとしてくれただけでも嬉しいじゃないですか!」(劇中セリフ)

今回は浦添市内の小学5年生を対象に、無料で招待します。5年生は実際に民泊・宿泊体験を行うと聞きました。その事前・事後学習としてこの作品を観てほしいというのが理由の一つです。客観的に「人と人の出会い」を観ることで、新しい視点に繋がる学習効果を狙っています。浦添市にはステキな文化、観光資源、特産品があります。風味豊かな桑茶、たくさんの商品に活用されているうらそえ織、そして個性あふれる観光地。このように魅力的な浦添市ですが、**何よりもステキだと感じたのが「浦添市の人々」**です。今回は浦添市役所、浦添市教育委員会、浦添市観光協会、浦添商工会議所、浦添市養蚕絹織物施設サン・シルク、そのほかにも様々な方にご協力いただいております。衣装や小道具、舞台装置まで色々と力を貸してくれました。さらには浦添市出身で、世界で活躍するダンサー・パフォーマーのキッキさんが特別出演します。子どもたちにとって浦添市は、有形・無形の素晴らしい財産がある、愛すべき地元であると感じています。



申し込み方法

浦添市内の小学5年生を対象に無料で招待します。

下記の電話番号もしくはメールアドレスまで「小学校名・保護者/生徒の氏名」をご連絡ください。その他、お問い合わせについてもお気軽にご連絡ください。

メール: origin@wine.ocn.ne.jp 電話番号: 098-866-6118 (オリジン・コーポレーション)

【注意事項】●招待席の数に限りがございます。先着順にて、定員に達し次第、受付終了となります。お早目のご応募をお待ちしております。

●保護者や他学年が観劇する際には、チケットの購入が必要となります。予めご了承ください。チケットの金額は表面に記載しています。

●公演の終演時間が21時15分を予定しています。劇場への送迎については、保護者の皆様の責任のもとお願い致します。



特別出演 / キッキイ (本名: 崎山清之)

浦添市出身のダンサー、パフォーマー。浦添高校在学中に全国高校総体の空手個人型として県勢で初めて優勝。ダンサーとしてはユニクロTVCMでの振り付けや、日本最大のストリートダンスコンテスト「JAPAN DANCE DELIGHT」優勝など実績多数。海外でも活躍し、ミッシーエリオットやウィルアイアムなどのPV出演もあり世界からも注目される。